
「人工知能（AI）による救急患者の行動予測」に関するお知らせ

このたび、患者さんの当院受診記録を用いた以下の研究を実施いたします。

本研究は、埼玉医科大学病院 IRB（倫理審査委員会）の承認を得て、病院長による許可のもと行うものです。

本研究では、患者さんに追加でご負担をお願いすることはありませんが、カルテ情報等を使用することに賛成でない場合、あるいはご質問がある場合は、患者さんご自身でもその代理人の方でも結構ですので、問い合わせ先までお申し出ください。お申し出いただいても不利益になることは一切ありません。

研究の概要について

1. 研究の対象となる方

2016年1月1日から2019年3月31日の期間に埼玉医科大学病院救急センター・中毒センターに救急車で搬送され診療を受けた患者さんを対象としております。

2. 研究の目的

救急搬送された患者さんが短期間（3ヶ月以内）に再度当院に救急搬送される可能性を受診時の調査項目から人工知能を使用して予測することを目標とします。

3. 研究期間

病院長の許可後～2025年3月31日

4. 利用の開始予定日

2023年10月16日

開始予定日以降も研究への利用停止などのお申し出に対応いたします。

研究に用いる試料・情報について

1. 試料・情報の内容

利用する調査項目は受診年月日、カルテ番号、年齢、性別、重症度、CPAOA（来院時心肺停止）、当日帰宅、搬送救急隊（近隣、遠隔）、疾患分類（呼吸器、消化器、脳神経、中毒、泌尿器、外傷、精神）、生活保護受給の有無とします。データ収集に際してカルテ番号を暗号化して個人を特定できないようにします。

この研究で得られた患者さんの情報は、埼玉医科大学病院救急科において、研究責任者である芳賀 佳之が、個人を特定できないように加工した上で管理いたします。そのため、患者さんのプライバシーが侵害される心配はありません。

2. 試料・情報の取得方法

上記の調査項目は埼玉医科大学病院救急センター・中毒センターの救急搬送患者台帳、救急搬送記録、受診受付記録から収集します。原則として患者さんのカルテに記載された診療情報は使

用しません。

3. 試料・情報を利用する者（研究実施機関）

- ・ 埼玉医科大学病院 救急科 芳賀 佳之（研究責任者）
- ・ 同 上 松本 佳祐
- ・ 同 上 橋本 雄太
- ・ 同 上 石黒 睦子
- ・ 同 上 高平 修二

4. 試料・情報の管理責任者

埼玉医科大学病院 病院長 篠塚 望

お問い合わせについて

ご自身の受診情報等を利用されたくない場合、あるいはご質問がある場合には、以下の連絡先までご連絡ください。

利用されたくない旨のご連絡をいただいた場合は、研究に用いられることはありません。ただし、ご連絡いただいた時点で、既に研究結果が論文などで公表されていた場合、結果などを廃棄することができないことがありますので、ご了承ください。

埼玉医科大学病院 救急科 芳賀佳之

住所：〒350-0495 埼玉県入間郡毛呂山町毛呂本郷 38

電話：049-276-1228（土日祝日を除く 8：30～17：30）

○研究課題名：人工知能（AI）による救急患者の行動予測

○研究責任者：埼玉医科大学病院 救急科 芳賀 佳之